

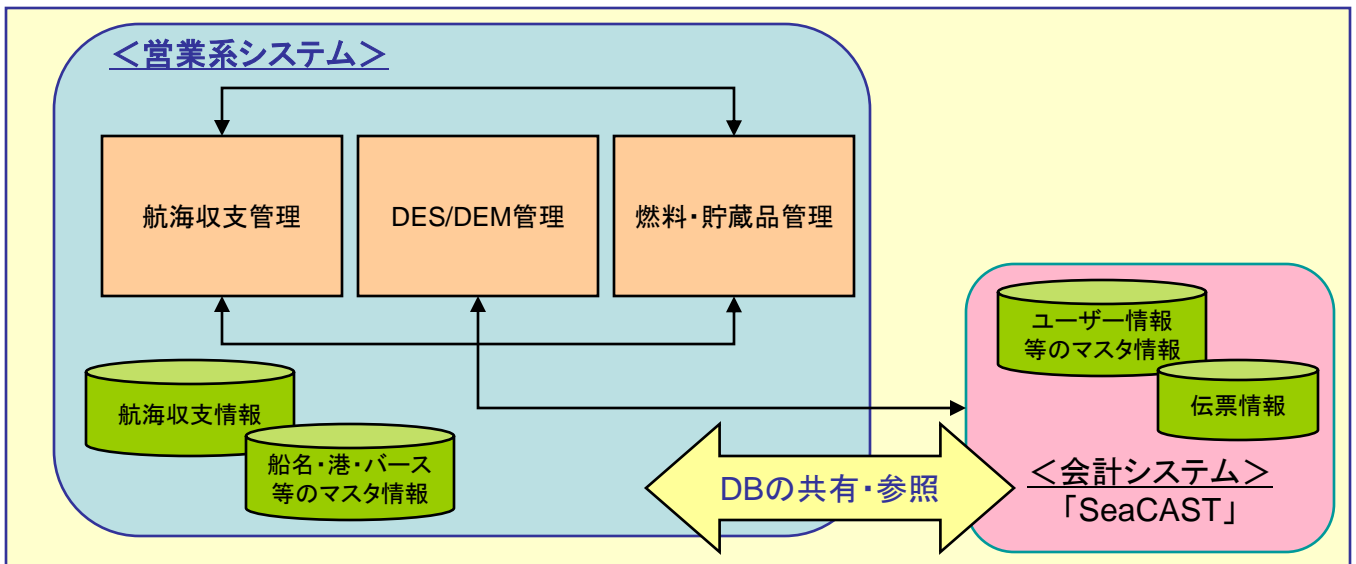
海運業向け営業支援システム導入事例

自社船、及び運航船の**航海収支管理**を中心とした営業支援システム。元々、別々に存在していた営業系の数システムを統合する形で再構築。営業部門・経理部門の情報共有と作業省力化につながった。

● システム概要

自社船、及び運航船(借船・貸船・傭船)に関連する収支項目の管理を行う。航海収支管理のほか、DES/DEM管理、燃料・貯蔵品管理の機能も備え、海運業界向け会計システム「SeaCAST」とのデータ共有も行っている。

● システム構成図



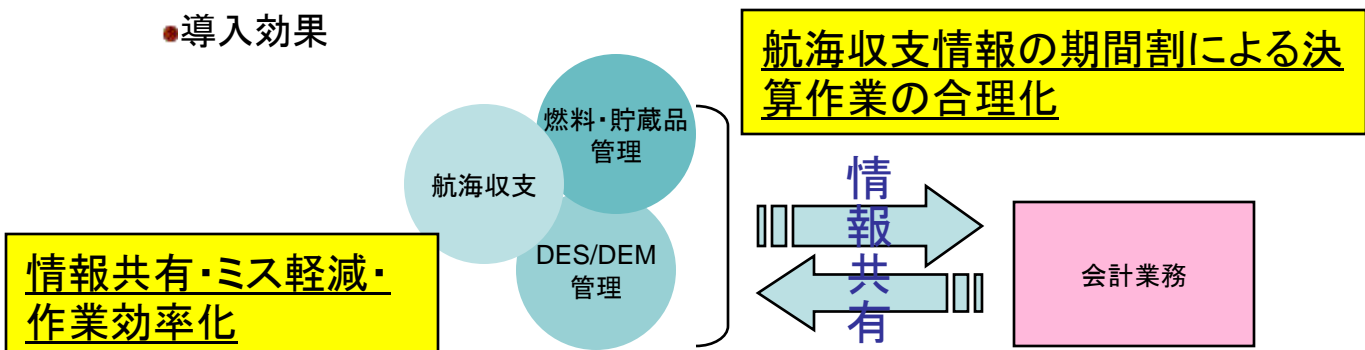
● 導入背景

- ・航海収支、燃料・貯蔵品管理、Despatch/Demorageの管理システムがそれぞれ別々に存在。
- ・どのシステムも、バージョンアップ・保守が困難な状態に。
- ・各システムを統合することにより、情報の共有化・入力ミスの軽減・作業省力化を図る。

● 導入ポイント

- ・サポート対象マシンの採用と汎用性のある開発言語の選択(バージョンアップ・保守対策)
- ・内部統制の一環として、ユーザー認証機能を付加(セキュリティの強化)
- ・安定稼動を保持するサポート環境(保守体制)の整備

● 導入効果



● 基本機能・特徴

<基本機能>

● 運航管理

- 積地・揚地の運航実績の管理
- 航海収支の計算
(港費、貨物費、その他運航海費、燃料費)

● DESPATCH/DEMARRAGE計算

- 本船・寄港地毎の管理
- LAYDAY'S STATEMENTの作成

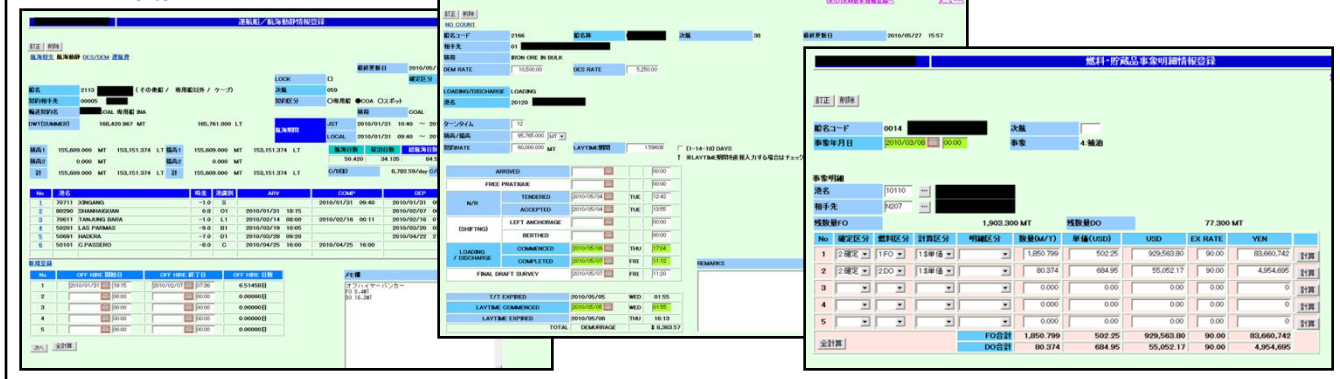
● 航海収支管理

- 運航船航海収支計算結果の管理
- 借船・貸船・傭船/期間割計算
(シミュレーション可能)

● 貯蔵品・燃料費管理

- 本船次航毎のF/O・D/O管理
- 残油買取時・次航内渡し時・残油売渡し時・補油時の管理
- 消費油、残油管理(台帳管理)

<システム画面イメージ>



● 導入先情報

- 業種 : 海運(海上貨物輸送業/ 鉱石・石炭・ベトコ・スラブ・コークス等)
- 規模 : 年間取扱本船数: 運航船300隻・航海用船150隻・借船100~150隻
- システム使用部門 : 営業担当部門(15名)

● システム仕様

- インフラ : PCサーバー
- プラットフォーム : Windows2003 Server, Oracle10g, Tomcat
- 言語 : Java
- システム分類 : Web

YJK 郵船情報開発株式会社 (<http://www.yjk.co.jp>)

本社 営業グループ
〒105-0003 東京都港区西新橋3-23-5
御成門郵船ビル9階
TEL:03-5425-7201
E-Mail:sales@yjk.co.jp

阪神支店 営業グループ
〒541-0053 大阪市中央区本町4-5-16
本町華東ビル10階
TEL:06-6260-7220
E-Mail:sales-hb@yjk.co.jp